

みんなで考える高砂市の新たな学校づくり ～これからの学校のあり方を考えよう！～【就学前職員アンケート】まとめ

2025年9月3日～
2025年9月24日

■ 小中学校の適正規模

適正配置に対する考え方

- ・こどもたちの学習環境や多様な活動機会の確保のために一定程度の規模が必要である 68人
- ・学校区が広くなることにより地域コミュニティの希薄化につながる可能性がある 9人
- ・通学の安全性確保が重要である 119人
- ・保護者の意見を十分に反映させるべきである 23人

■ 1学年のクラス数【小学校】

- 【2～3クラス 197人】
- ・クラス替えが行え、人間関係や環境を変えることができる
- ・子ども達の関係づくりや集団活動の中で学べる機会になると思う
- ・学習は大切であるが集団生活でのルールから色々な力を身につけることができる年齢であると思うので、2～3学級が良いと思う
- ・多様な考え方に触れる機会や学び合いの機会、切磋琢磨する機会が保てる
- ・様々な活動や社会性を身につけるために、複数の学級数があった方が良いと思う

- 【その他 22人】
- ・1学年の学級数よりクラスの人数の方が大事ではないか
- ・地域の規模や人口によっても変わると思うので、一律に基準を重視しなくても良いと思う

■ 1学年のクラス数【中学校】

- 【4～6クラス 195人】
- ・切磋琢磨して勉強にも励めると思うし、各行事も楽しいものにできると思う
- ・多様な関わり方ができ、人間関係も豊かに構築できると思う
- ・学級数が少ないと1人の職員への負担が大きく、これ以上は生徒の様子を丁寧に見られないと思う
- ・クラス替えの楽しみ、クラス対抗のスポーツや文化発表会の楽しさを感じる機会が減ることを防ぎたいから
- ・先生が個人に目を配らせる事ができる範囲で、集団の中で多様な考え方に触れ他者を認め、協力したり切磋琢磨し合うことで社会性を学べる

- 【その他 24人】
- ・以前は部活動の選択肢が少なくなるなどの心配な面もあったが、地域クラブに移行することを考えるとクラス数は小学校と同じでもいいのではないかなと思う
- ・性格、学力、人間関係を担任が把握できやすく、負担にならない程度の人数配置が好ましい

■ 通学距離【小学校】

- 【4km以内 121人】
- ・遠すぎると熱中症や事故、事件が起きないか心配
- ・徒歩での通学であれば4km以内だと通学出来ると思う。ただ、猛暑やゲリラ豪雨への対応など通学時の課題はある

- 【その他 98人】
- 2km以内
- ・重たいランドセルを持って、暑い日・寒い日・雨の日と歩くだけで疲れてしまうので距離は近い方がいい
- ・区域外通学の申請ができる基準だから

■ 通学距離【中学校】

- 【6km以内 166人】
- ・自転車通学ができるなら妥当な距離
- ・体力増や通学手段の多様性を考え小学校よりは距離が伸びても大丈夫だと思ふ

- 【その他 53人】
- 4km以内
- ・自転車通学ならば4km以内でも可能だと思うが、これ以上の距離になると不審者や通学中の事故など不安要素が多くなる
- ・部活動後の帰宅時間を考えてあまり遅くならない距離が望ましい

■ 通学時間【小学校】

- 【60分以内 85人】
- ・60分以上だと重たい荷物による肩や腰への負担も心配だし、熱中症なども心配なため

- 【その他 134人】
- 30分以内
- ・安全面(暑さによる健康被害や交通事故、不審者など)を考慮して通学時間は短い方が良い
- ・登下校で歩く事は体力づくりにもつながるし、友達とのコミュニケーションを学ぶ事ができる

■ 通学時間【中学校】

- 【60分以内 116人】
- ・徒歩、自転車を本人が決められるのならば、60分以内でも良い
- ・これ以上は体力が消耗して勉強にも身が入らなかったり、熱中症や通学中の事故や不審者などの危険が伴うのではないかな

- 【その他 103人】
- 30分以内
- ・部活動の地域移行に伴い、スポーツクラブや塾などで活動する生徒が多くなると思うので、通学時間はより短い方が良いと思う
- ・学校生活への影響や熱中症等が心配

■ 交通機関の利用検討

【小学校】

- 【30分以上 192人】
- 【その他 27人】
- ・40分以上かかる場合は、季節等を考慮してスクールバスの必要性があると思う

■ 交通機関の利用検討

【中学校】

- 【30分以上 188人】
- 【その他 31人】
- ・体力的にそれぞれ違うので、その子に合った通い方が可能になればいいと思う
- ・60分以上かかる場合と季節に応じてスクールバスの必要性を感じる

■ 生徒の自転車通学の可否

- 【可能とするべき 134人】

- 【可能とするべきではない 85人】

■ 他機能と複合化する場合、

望ましいと思う施設(3つ)

- ・地域交流センター等の市民文化系施設 55票
- ・こども園や子育て支援センター等の子育て支援施設 149票
- ・地域包括支援センターや保健センター等の保健福祉・医療施設 85票
- ・保護者や地域住民が自由に使えるスペース 31票
- ・スーパーやコンビニ等の商業施設 5票
- ・他機能との複合化は望ましくない 31票
- ・その他 4票
- 病院、老人施設 など

■ 地域コミュニティと連携

するためにできること(複数)

- ・学校説明会や見学会への協力 80票
- ・入学前の交流機会(こども同士、保護者同士)の提供 135票
- ・こどもの発達段階に応じた情報提供 141票
- ・地域住民との交流イベントへの参加・企画 51票
- ・PTA活動への協力 7票
- ・学童との連携 41票
- ・こどもの育ちに関する専門的な視点からの助言 68票
- ・その他 1票

■ こ小中一貫教育の形態

【施設一体型 31人】

- ・同じ敷地内、建物内にあることで、こどもだけでなく保育教諭・教師も連携をとりやすい
- ・ある程度地域が一緒の方がこどももやりやすいと思う
- ・乳児・幼児からの学びが、小・中にも繋がっていると考えるため、一体型にしてお互いに交流することやふれあう機会が増えたらいいと思う
- ・円滑な連携をしていくためには一体型の方が連携しやすいと思う
- ・異年齢児が居ることで輪が広がってコミュニケーションを取る環境がスムーズに出来そう

【施設併設型 106人】

- ・こころのギャップが無いように(こ・小・中)交流する機会が増えるといい
- ・それぞれの学校や園で校庭園庭の使い方等別にあることに利点があると感じるため
- ・こども園の主体的な学びを大事にしている保育を見ていただき、こどもが自ら学んでいる姿を小学校に向けても繋げていきたいと考えた
- ・お互いを知る機会も増え、就学への不安も和らぐと思う
- ・交流がしやすく職員も連携がとりやすいため
- ・交流を深めるには近い方がいいし、運動会、音楽会などに一緒に参加出来ると行事の様子が見れて近く感じる
- ・こども園から中学校までが近くにあることで、こども同士や職員同士の交流がしやすく、それぞれの学びを繋げていきやすいと思う
- ・災害時に連携して避難したり協力し合える
- ・こども園は保育の場もあり、就学前幼児とはまた違うので現状維持が良いと思う

【施設一体型でなくても良いが距離が近い方が良い 77人】

- ・1日の流れや過ごし方が違うかと思うので、一体型でなく距離が少しある方が良いと思う
- ・こども達が身近に次の就学段階を感じられる距離が良いと思う
- ・徒歩で行き来できる距離なら交流などで互いを知り合える機会が持ちやすく良いと思う
- ・交流しやすく、園外や校外に出る際に安全に気をつける勉強にもなりそう
- ・災害時の二次避難場所として小学校が近くにある方が良い
- ・小学校、中学校は、あくまで学習するところで、保育とは少し違うと考えるから
- ・通学路の確認、危険な所をこども園の時に親と通園する中で話し合える機会がある

【その他 5人】

- ・近くなくても良い
- ・事情により選択できると良い

■ 新たな学校づくりへの意見

- ・小学校1年生だけでもクラスの人数を少なくして、先生の目が届きやすくしたほうがよいのではないかな
- ・こどもたちがのびのびと育つための環境を考え、保育者や教育者への待遇面やフォローなどを対応してほしい
- ・夏の暑さなど年々変わってきている環境に対応し、日傘の活用や希望者だけでもスクールバスの導入などを検討してほしい
- ・探求学習を増やすなど、こども達が行きたいなと思える学校になれば良い
- ・架け橋プログラムについても、同時進行的に進めていく必要があるのではないかな
- ・学校は学習以外にも先生方やたくさんの友達と様々な経験をする中で、自分らしさを発揮し自分の良さや好きなことに気づいていく場であってほしいと願う
- ・部活動の地域移行に伴い、地域と学校が連携したこどもの居場所をみんなで作っていかれたらと思う
- ・実際に通っている児童や保護者の意見を重視してほしい
- ・支援が必要な子どもの親が相談しやすい環境を整えてほしい
- ・児童生徒、先生、保護者への配慮はもちろんだが、働く学校関係者の思いや意見も反映されてほしい
- ・通学距離がある児童生徒への配慮を望む(自転車やバス等)
- ・こどもの人数や面積、距離がバラバラなので、一律に考えるのではなく、地域ごとにベストな状態を考えていただきたい
- ・家庭と児童発達支援施設とこども園、学校の連携がより必要になってくると思う
- ・不登校のこどもたちの居場所づくりも、学校だけでなく、こども園を含む地域での取り組みが必要になってくると思う
- ・保護者の負担や不安が少しでも軽減されるような方向へ進めばいいなと思う
- ・地域全体で見守れるような環境作りができれば嬉しい
- ・小中一貫など私立のようなシステムがあれば学びはもっと深くなると思う
- ・こども達が通いやすく、たくさんの人と関わって楽しむことができるようになってほしい
- ・決められた学校に行くのではなく、学校によって特色を持たせ、こどもたちが学校を選べる様になるといいなと思う
- ・『こども』を主語に！！！

219名が回答

